

会の目的

1. 女性メッセンジャーのネットワークを構築し、女性間での協力、情報交換の場を提供する。
2. TPCでのメッセージを担当すると共に、要請があった場合には、教会、集会への女性メッセンジャーの紹介を行う。
3. 若手の女性メッセンジャーの育成をする。

Topics



逗子キリスト教会牧師
石井由紀先生

「主のあわれみは尽きない（哀歌 3:22）」
～開拓教会をしていて感じる事

逗子は海と山と川のある、人口5万8千人の小さな町です。JR横須賀線と京浜急行という2つの路線の終着駅ですが、知名度はあまり高くないのではないのでしょうか。「鎌倉と、御用邸のある葉山にはさまれた町」と言うと、たいていわかっていただけると思います。



この地に住み、開拓教会の働きに導かれ7年目になりました。そして、単立逗子キリスト教会の牧師として召されて3年目になります。この間、一信徒として信仰生活を送っていたときには想像もしなかった思いに直面させられました。自分が予想もしていなかった道を歩ませられました。それは、一言でいうと「失うこと」だと思います。私の場合、通い続けるつもりだった母教会を失い、信徒でありたいという自分の思いを失いました。そして、礼拝に人が集まることは当然だった、その考えを失いました。

しかし、主はそのようなところを通させて、「もうだめだ。終わりだ」と思わせてあとに、「ああ、これは主からだ」とわかるような驚くべき方法で助けてくださっています。下にさげて上へあげるといふ、この順番が主の方法のように思えます。そして、「もうだめだ」と思うのは、これが最後ということがありません。ハードル競争のように、一つ越えたらまた次のハードルがあるのです。あわれみとは言わば、滅びても当然であるのに、滅びずに守られることです。もう幾たび、とっくにだめになっていると思われる者に助けを与え、あわれんでくださっていることでしょうか。主のあわれみは、本当に尽きることがないことを実感しています。



礼拝堂

エントランス



—東京プレーヤーセンターのために—
それぞれに置かれている主の働き人がお互いを知り、祈り合える貴重な場でもあります。聖霊の光が二乗三乗に輝きを増して、世を照らしていくことができますように！



Prayers

日々の祈りの課題として覚えて祈りましょう！

1. TWMの目的達成のために。
2. 今後の活動に、明確なビジョンが与えられるように。
3. TWMのメンバーが一致して活動できるように。
4. お互いの健康と、ミニストリーののために。



TPCお昼の礼拝奉仕

July

- 4日(土) 朝比奈二三代
(ハウスチャーチぶどうの木 主宰)
- 5日(日) 山田真規子
(TPC女性メッセンジャーの会 会員)
- 12日(日) 朝比奈二三代
(ハウスチャーチぶどうの木 主宰)
- 19日(日) 美保&ルガール
(となりびと 主宰)
- 21日(火) 福地麻美
(日本国際飢餓対策機構 東京事務所スタッフ)
- 22日(水) 山本悦子
(下妻シャローム・キリスト教会 牧師)
- 25日(土) 植村公美子
(お茶の水クリスチャンセンター 事務員)
- 30日(木) 山本桂子
(ウェスレアン・ホーリネス教団
三郷ウェスレーチャペル 伝道師)



《会計報告》

(2014年3月設立以来の集計です)

<収入の部>

TPCより	20,000
個人献金	20,000
席上献金	10,000
受取利子	4
(合計)	50,004 円

<支出の部>

事務用品費	1,745
郵送料	1,640
会議費	9,244
(合計)	12,629 円

2015年6月末残高 37,375 円

皆様からの捧げものに心から
感謝申し上げます。

セミナーのご案内

第3回 宮村武夫 聖書神学教室

お申込みは
TPCまで

「植物があつての植物学である、人間がいるからこそ人類学がある。人類学が人間を造り、植物学が植物を生み出したのではない。」
「聖霊ご自身の存在とお働きあつての聖霊論」



— 聖霊論の展開 —

「御霊で始まった」(ガラテヤ3:3)

《開催日と講座内容》 ※全て水曜日、午後2~4時

1. 8月 5日 聖書に見る聖霊ご自身についての記述・教え
2. 9月 9日 教会の歴史を貫く聖霊(論)の受容
3. 10月 7日 聖霊論の展開、その方向を求めて
4. 11月 4日 結び—私たちの歩みの基盤—

《参加費用》1回につき1000円 ☆4回一括で 3500円

今月のコラム



こちらの図案
(クロスステッチ)
が欲しい方は平石まで

讃美歌461番『主われを愛す』

かの、世紀の神学者と言われるバルトが講演の際、『先生の神学を一言で言うと?』との質問を受けて、しばらく黙った末、語った言葉が『Jesus loves me this I know』だったそうです。
この曲は、アナ・P・ウォーナーが小説『Say and seal』の中に挿入したもので、ウィリアム・ブラッドベリーが1862年に曲をつけました。
歌いやすく、現代に合った内容のゴスペルが数多く作られ、歌われている昨今ですが、こういう昔から歌い継がれてきた讃美歌を歌ってみるのも、たまには、良いものです。

Jesus loves me,
This I know
For the Bible
tells me so
Little ones
to Him belong
They are weak
but, He is strong
Yes, Jesus loves me
Yes, Jesus loves me
Yes, Jesus loves me
The Bible tells me so

<事務局より>

9月23日(水・祝) TWMの集いを計画しています。
詳細は、次号でご案内いたしますので、よろしくお願ひします。
(平石 Mail; myrtus@mb.infoweb.ne.jp)

TPC女性メッセンジャーの会

会 長 保田みゆき
事 務 局 平石加代子
サポ-ト 朝比奈二三代
所美保

千代田区神田駿河台2-1 OCC 404号
東京プレーセンター内
TEL & FAX 03-5577-6365
Mail; info@tpc365.com

各種ご入金や献金は下記の口座をお願いいたします

(口座名) TPC女性メッセンジャーの会
ゆうちょ銀行からご入金の場合 記号10110 番号27951511
他の金融機関からご入金の場合 店番018(普通)番号2795151